



城南高校 創立五周年

城南高新聞

発行所
福岡市大字七隈字中ソリ
福岡県立城南高校 新聞部
編集発行者 新聞部
TEL@3643
印刷所 福岡印刷株式会社

学生服センター

城南高校制服指定店

カワ

渡辺通り五丁目
電話@三九一三〇六七八

いっそうの努力を

本校五周年を迎える

▼十一月一日、城南高校は創立五周年を迎えた。高宮の仮校舎から出発して、荒江の田……
▼……んぼの中に校舎が建設されて以来、新設城南高校はもう五年間もの道程を歩みつ……
▼……けてきたのである。その道は苦く険しい道だったが、いかにいかに。そこで五周年に成……
▼……長してきた城南高校の歩んだ道をもう一度、めかえり、六年目の礎としていきたい……
▼……ものである。

城南高校は昭和三十八年十一月一日に福岡県民の期待をなして誕生した。現校舎のあたりには広々と田んぼが連なり、団地もまだ建てられていない頃の話である。新任の先生方は、城南高校を東下り誇り、さばり学校として、いっそうの期待を胸をくぐらせ、意気こんでおられた。高宮中学入学式を行なった第一回生は現筑紫女学園短大の仮校舎で授業を開始した。先生方の活気にあふれた授業は一回生にはたいへんきびしいものであった。しかし、「城南高校は我々の手で作り上げていくのだ」という無限の夢が彼らをいっも励ましていたのである。当時、時間割には「クレーション」という楽しい時間もあった。二期、建設途上の現校舎は、校敷表、校旗入魂式も行なわれた。四月、第二回生が入学し、二年目にしてようやく城南高校の校舎が完成した。一、二回生はきびしい授業を受けながらも不平はとつとつ、運動場の整備に精を出していた。彼らは、城南高校の校風は我々が基礎を作り、築き上げていくのだ、という希望を燃やしていた。

三年目には一年から三年までが揃った。また、この年には体育館兼講堂も完成し、三周年記念の文化祭が草野心平氏の講演や九響の演奏を中心に盛大に行なわれた。そして三月、学校設立以来城南高校いっけりの努力をしてきた二回生を送る第一回城南高等学校卒業式

本紙十号を迎えて

城南高校が誕生して五年たまたま、すでに体育館、格技場も完成、現在はプールが建設されつつある。本校舎以外の付属施設も整備されてきた。一方、二回生は進学や就職の面でもささしい成果をあげた。各クラブもそれぞれの分野で立派な活躍を示した。この五周年に城南高校は多岐にわたる成長を遂げたといえる。

このように城南高校の発展の中において、城南高新聞部も昭和三十九年九月に創刊して以来、本号をもっと十号を発行するに至りました。長い伝統のある他校新聞に比較すれば「十号」などの数字ではなにかも知れませんが、しかし、現在の城南高新聞はもう他校紙と遜色ないほどの成長を遂げ、本号を発刊するにあたり、ゼ口の状態で今日の城南高新聞にまで発展させられた新聞部の先輩諸君に敬意を表するところ、先

が行なわれたのである。その春、第一回生は進学、就職にすばらしい成績を挙げ、城南高校の名は県下に鳴りひびいた。四年目、格技場が完成し、設備は一層整った。また、十月にはこれまで二年時と二年時に分割して行なわれていた修学旅行を一回に統一し、無事に終えた。城南高校は今五周年を迎えた。

歴史と伝統を築こう

大熊一雄 校長

秋晴れのもと、第五回創立記念体育大会は、生徒諸君の激進たる意気と力どつとが、進行され、大いに愉快でした。

想い起せば、昭和三十八年十一月一日、我が城南高等学校が興民待望のうちに雄々しく呱呱の声を挙げて以来、五年の星霜を経ました。その間、卒業生を世に送り出すこと一回「進取 端正 明朗」の校訓を守り、卒業生諸君は諸君のよき先輩としての責務をこらへてはたして果立ってゆきました。そして「福岡に城南あり」の世評は年々ともに高く、地域社会の与望にも充分応えてきたと確信します。これは、師第一の諸先生の指導と生徒諸君の意気に感じ、た努力の結果であって、喜びにた張って欲しいと思ひます。

我が城南高校は、まださす声あけて五歳の「これから」の学校です。それだけに歴史と伝統は、他の高校とは条件を異にします。が、幸いにも、その歴史と伝統は諸君自身の研鑽によって大きく樹立されるのであります。諸君の日々の努力が伝統の樹を培い、歴史の枝葉を繁らせてゆくのであります。また、諸君は自ら進取、端正、明朗の校訓を守り、卒業生諸君は諸君のよき先輩としての責務をこらへてはたして果立ってゆきました。そして「福岡に城南あり」の世評は年々ともに高く、地域社会の与望にも充分応えてきたと確信します。これは、師第一の諸先生の指導と生徒諸君の意気に感じ、た努力の結果であって、喜びにた張って欲しいと思ひます。

石 登

後期執行部に代わって二月月が過ぎようとしている。先日の生徒総会において、執行部の活動方針について盛んに質疑応答（？）ならびに意見の交換が行なわれた。その執行部活動方針なるものが何であったか。みんなの記憶に新しいところであるが、「愛校心を育てよう」という短い一言だ。短い一言だったが、総会においてはそれほど論議的意見が出てきたのである。結局、これからの執行部に期待しようということになったが、それに至るまでには、これからという執行部に期待しようという姿勢も見受けられた。反面多くはその場の雰囲気や一方を応援したり、あるいは「議長さん、早く終わらせよう」といって、早く終わらしてほしい、これが城高生の真の姿のようである。先日、帽子をかきながら、その先生曰く「僕は、城南高校の生徒です」と威張って帽子をかき、帽子をかきながら、全くなるといふ学校にする。全くである。城南高校が創立五周年を迎えた。そろそろ城南高校の校風でもいっけりか、特質があらわれてきていっけりか。先輩方が仮校舎の中で築きあげてきたこの礎に、この骨格に肉づけして行くのは現役の三・四・五期生である。石登子は先日の体育大会を盛りあげて、今までの城南高生の積極的態度を見た。しかし毎年体育大会が十一月一日に行なわれている理由を知る者は多くはない。創立五周年であるとき、私も知らない者がいる。自分が城南高校の生徒であることに誇りを持っていないといっけりか。今から五十年ほどたった後の城南高校がどうなっているかは予測できかねる。しかし何年たっても私は城南高校出身ですと胸をはる。諸君、この機会を逸すことなく、生徒全員が大団結して、自らの力と汗と意気によって歴史と伝統を築き上げ、これを切に希望する所でありたい。

DPE・カラープリント・文献複写

受験・就職・身分証明写真撮影

城西橋カメラ

城西橋電停入ル

TEL@1964・@9502

古切手を集めよう!

ネパールの子供を結核から救うために
みなさんの御協力をお願いします

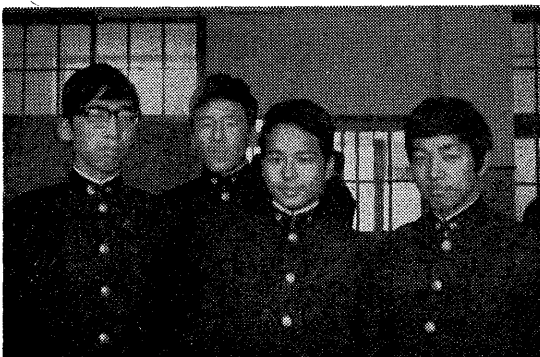
—執行部—

愛校心の向上を!

執行部活動方針決まる

昭和四十二年後期執行部が誕生し「愛校心」生徒意識の向上を掲げて、すでに...

去る九月三日(四十三年度後期)当日は実力テストの真最中である...



新執行部三役

執行部 会長 松尾 行志 副会長 松尾 武二...

新執行部の活動方針

「我々執行部が現在やっている仕事を紹介する。我々執行部は、愛校心と生徒意識の向上という...

説 論 脱皮せよ城高生

今年も校内体育大会が、例年どおり開校記念日の十一月一日...

みごとな団結で

しかし初めての試みが多かつた。下校時間を守らなくてはならぬ...

青春の計画

主張

三年 Y・K

「高次時代は、よく可能性を生かしてしまえば、昭和元禄の世の中で...

第一回生徒総会開かる

一、二年中心の総会に

延期となっていた昭和四十三年度後期第一回生徒総会が、十月十四日開かれた。

大閣焼

蜂蜜の味

味自慢の店

わかみや

西田町弓の馬場バス停前

身体障害者の書いた

絵はがき購入に

御協力を!

何枚でもけっこうです

御願ひします

—執行部—

日本信販チケット歓迎

めがねの 角野

とけいの 角野

西新町西鉄電車営業所前

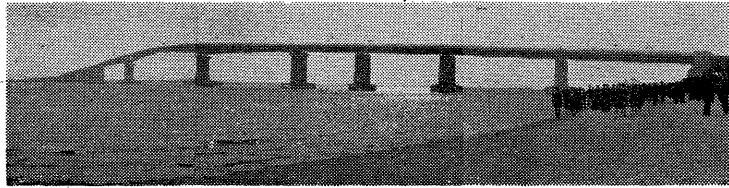
TEL (83) 3187, 3188

の思い出

京都・奈良

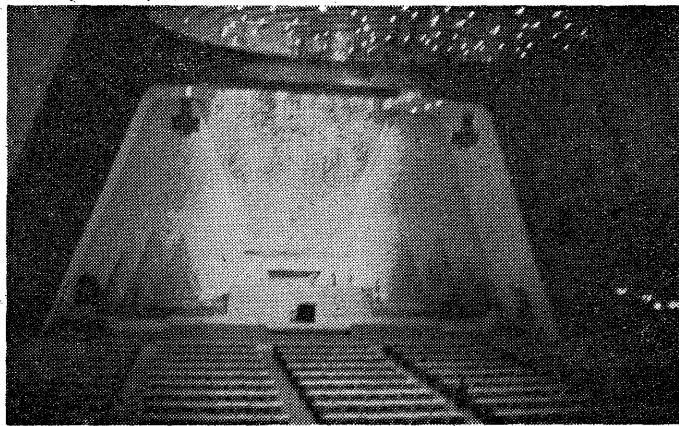
た修学旅行

優雅な作りのうぐいす張りを、明治維新のあけぼのを世に伝えた二条城



マンガを読んで楽しむ人、世の中平和ですなあ。

大江山いく野の道の速ければまだふみも見ず天の橋立
この歌を詠んだ小式部内侍や万葉時代の人々は、琵琶湖大橋など見たら物怪の仕事と思ってしまう



国際会議場、将来この席に座る人が城南高校から出てもらいたいものです。



風光の美と調和する美しい平等院。当世の貴族は、この鳳凰堂に極楽を夢見つつ、澄んだ水に姿をうつしたことであろう。

進展した男女の仲

本紙アンケート結果

今年もあと一ヶ月あまりで終ろうとしているが、一ヶ月前修学旅行が、十月十七・十八、十九・二十日の四日間に行なわれて行なわれた。今年の修学旅行は、奈良、京都と昨年より日程も改良されて、目的も豊富となった。そこで新聞部は、今年の修学旅行について二、三年生にアンケートをして、この修学旅行の問題点として、ここに指摘した。これからは一層より修学旅行となるように、役立てばいいと思う。

①今年の修学旅行は、奈良、京都と昨年より日程も改良されて、目的も豊富となった。そこで新聞部は、今年の修学旅行について二、三年生にアンケートをして、この修学旅行の問題点として、ここに指摘した。これからは一層より修学旅行となるように、役立てばいいと思う。

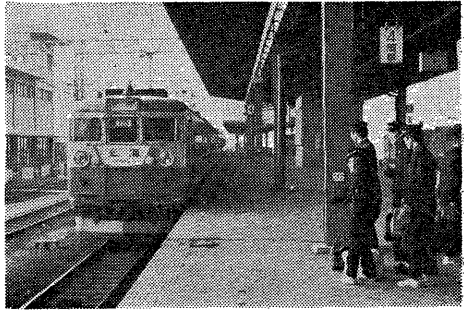
①今年の修学旅行は、奈良、京都と昨年より日程も改良されて、目的も豊富となった。そこで新聞部は、今年の修学旅行について二、三年生にアンケートをして、この修学旅行の問題点として、ここに指摘した。これからは一層より修学旅行となるように、役立てばいいと思う。

①今年の修学旅行は、奈良、京都と昨年より日程も改良されて、目的も豊富となった。そこで新聞部は、今年の修学旅行について二、三年生にアンケートをして、この修学旅行の問題点として、ここに指摘した。これからは一層より修学旅行となるように、役立てばいいと思う。

ゼブラ B丸石 自転車特約店
福岡県サイクリング指導員の店
篠原自転車店
市内荒江276 (82)0551

城南高校指定店
造って売る学生カバン
大隈カバン店
新天町北通⑦4654・西鉄名店街⑧5773
新天町南通⑦0278・博多駅地下⑨5390

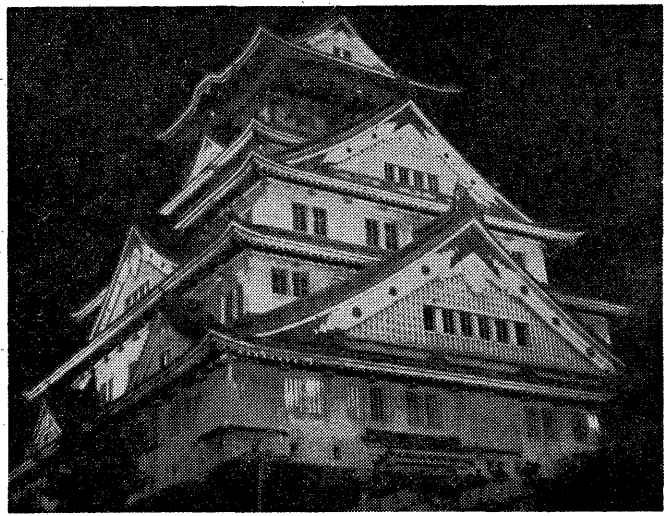
スキー用品揃え
スケート
城南高校指定店
辻スポーツ
城東橋電停前 電話(74)1425



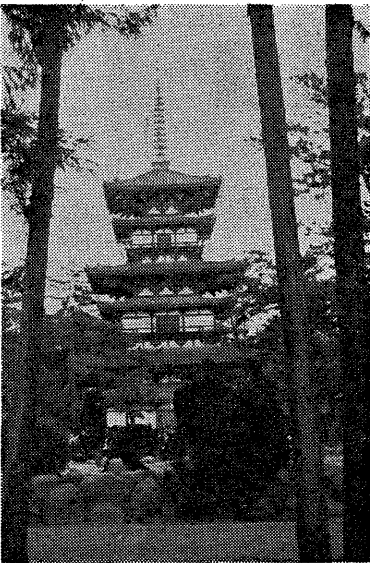
『出発進行、希望を胸に我が心は京都・奈良へ、道中無事でありますように。』

博多 高校時代

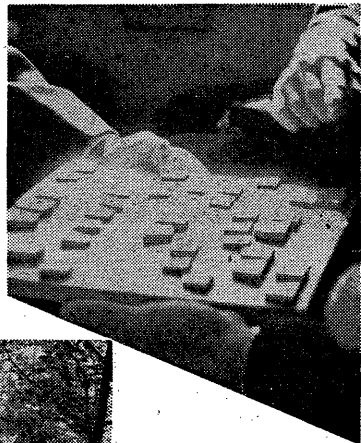
豊 富 に な っ



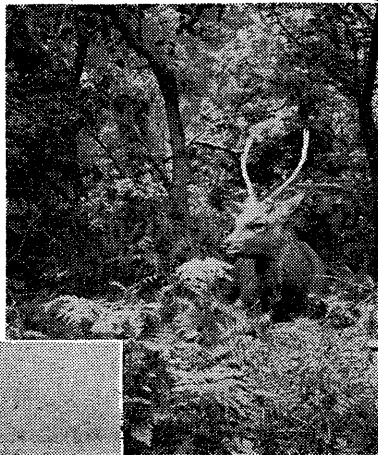
夜空に映える大阪城。光の中にくっきりと浮かんだ白い壁や、石垣に、質実剛健な戦国時代の武士の気性がよく表われている。



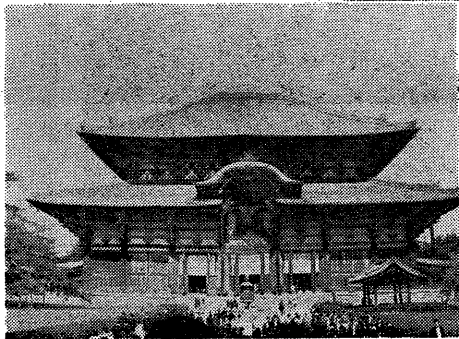
木立ちの中に薬師寺の三重の塔がそびえる。これは五重の塔でないから誤解しないで。



将棋を楽しむ二人、さてこの勝負どちらの勝ちかな。



王者のかんろくがでている鹿、人間をとつてもこういう態度をとりたいたものだ。



大仏殿、この中には大仏様が所せましと入っている。手のひらでゴ1ゴ1を隔ったら何人踊れるのかな。

奈

良



『こら、勉強せんか?』と親に言われた時の顔と同年じだなんて、ここまで来てホーミングにかかったかな。



態度はふつう

奈良・京都でのインタビューより

今度の修学旅行の途中で我々新聞部員は、みんなが世話になった国鉄の職員、バスガイド、旅館で世話をしてくださった人たち、またこの旅行の最初から最後まで我々のお世話をしてくださった近畿ツーリストの方たちに、我々城南生の印象、態度、男女間の仲などを先々で尋ねまわった。行ききの列車急行「南海」の車掌さんは、「本列車は博多より約五割が城南高校の生徒さんたちで占められていたんですが、三人掛けを自発的にやってもらって、他の旅行者も大変感謝していました。また下車の際、車内の清掃もじょうぶなほどにしていたので、下車後の車内は実に美しかったです。乗車中の態度もきわめて良好で感謝します」との弁であった。京都・奈

良・大阪で我々を運んでくださったバスのガイドさんは、「態度ですが、あまりほめたものではありませんが、個人行動をしてくる暇が少なくて、ただ「ミ」を散らかさないでくれたのはさすがに良かったです。近頃の生徒さんは、みんなこのよつになつてきていますね。第一印象は、親しみやすい感じがしね。どちらかといえば普通ですね。男女間は仲がよくなってきて、これに因しては、普通以上です」と答えてくれた。旅館で世話をしてくれた人たち「他校生と比較して特に変化なく、わりにおとなしく静かな方だ。時間的な面、たとえば履物を出し出れる時などに、多少の多量ではなかったかも知れない

一々点があった。高校生でくもつと「キ」バキして行動しては、だれと聞風の時ほど多量で、最近ではあまり例がなかった。だが、やはり、時間を守らない人がいたけど、よ守れた方だった。まあ全般的に見て普通だね。近畿ツーリストの方たちは「態度はまあまあ、わりとおとなしい。しかし、個人行動が多、う少し自覚してもらいたいのだ。車中では、清掃をしてくれて感謝されていたが、実際は、これくらいにしていくのが、普通である。これは、城南高校の名を恥ずかしくないかと思つていたので、かもしれないが、まあ、良くできた方であったと感謝された。第一印象はおとなしいと言われているが、これはみんながよそ行きの行動をとったからだろうと思つて。いつもこのような態度でいてほしいものだ。男女間は、それぞれの感覚にまかせよう。

学生時代の
良き思い出を作る

平野写真館

福岡市天神二丁目電停前
TEL 74-1480
TEL 77-0079

D.P.E上仕上げ

博陽カメラ

市内荒江四つ角
TEL 6488

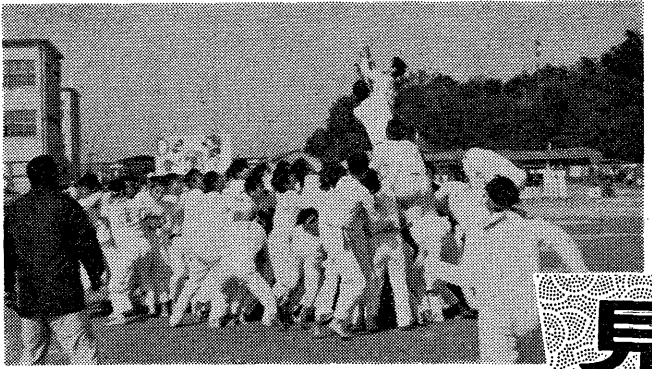
うどん・カレーの店

食堂

かな

学割あり

城南高校グラウンド前



見よ！若人の力

総合体育大会

十一月一日、本校創立記念日の行事の一つとして、総合体育大会が開かれた。この日は秋晴れのスポーツ日より、朝の八時から我が校の運動場に若さの花が開いた。今年からは生徒会主催となり、執行部も大はりきり、また、ブロック制もなると各ブロックともよく練習する風景も見られ、これまでの体育大会には、見られなかった何かがあったような気がする。これからは、もろもろ、このような姿が見られることを期待している。

城南高校の開設記念日にあたる十一月一日秋空のもとに第五回総合体育大会が本校グラウンドにて開催された。

八時少し前に各ブロックの旗、青、緑、赤と色とりどりのハチマキを頭に運動場に整列した。整然とした中で城南体操が行なわれ、各ブロックに代表選手が出た。最初の女子二〇メートル走は八時半すぎから行われた。午前中はトラックで予選各種目、準決勝一種目決勝各種目、フィールドでは男女の走り幅跳びと男子の走り高跳びの予選が行なわれた。

その中で特目を引いたのは、今年から男女混合で行なわれるようになった三三脚、ひやくしまひの両者の中を選手は一生懸命力をこめてゴールをめざして走っていた。

午前中は決勝種目が少ないためであらうか応援のほもとあまり盛り上がりを見せなかったが、それでも自分たちのブロックの選手が出た瞬間に大きな声援が沸き起こった。予選の少し遅れて大衆走がある。これは、午前中の競走を終えて早くもブロックを応援してブロックを二九分引き離してトップに出た。

午後のはじめは、十分からの体罰クラブの紹介からクラブ対

クラブのユニフォームを着てサッカーボールやラグビーボールを持って走るラグビー部が強く一着でゴールした。

その日は棒倒しであった。これは混雑を避けるため棒を倒さないで棒の先についている旗を取るだけというようになっていたが、最初に行なわれたAブロック対Bブロックの対戦でそれが徹底されていなかったため試合はやり直しされた。これはBブロックが一位であった。

競走も進んで二十六番目、フィールドで男子の希望者の参加によるものであったが我が校の女子は男子の約三分の一しかいないので三分の一の男子を指さすわけが見えなければならなかった。この時はかよりは競走のことも忘れて皆楽しんでいるようだった。

団結が見どころ

大会も終りに近づいて各ブロックとも応援が一層激しくなっていた。今回はブロック対決であったため、各校も応援団を組織して一年から三年まで協力して自分たちのブロックを応援していた。選手が応援の前を通るたびに大きな拍手がわきおこった。そして、大会も最後

クラブ報告

英語部

英語部文化発表会が十一月十四日行なわれた。発表はピクトル・ユーゴの「ミゼラブル」で、この作品は、一八二〇年代の国家主義の真実の追求を「生活苦から一片のパンを盗んだだけで投獄された、社会にもどってからもその前のため苦しむ道に追いつまれないジャンバルジャンを、当時の不当な社会の圧迫下におかれた民

旅行も返上す

全道高校ラグビー大会男子選が十月十日土曜日、福岡高校グラウンドで熱戦が繰り広げられた。

女子バスケット部

去る十一月三日、大塚高校で女子バスケットの一年生大会が行なわれた。我が校は糸島高校と対戦し、前半から好調なはずだしをみせた。後半も相手をよせつけず一回戦へと勝ち進んだ。

女子バレー部

去る十一月十日、筑紫中央高校で行なわれた。我が校は筑紫中央と対戦し、前半早くも八ポイントの大差をつけられ、苦戦したにもかかわらず、よく戦っていた。

旅行も返上す

女子バスケット部

女子バレー部

女子ソフトボール部

女子テニス部

女子バドミントン部

女子卓球部

女子サッカー部

男子バレー部

男子バドミントン部

男子卓球部

男子サッカー部

男子テニス部

男子ソフトボール部

男子ラグビー部

男子野球部

男子ソフトテニス部

順位	総合得点	I年	II年	III年	合計
4	1,050	1, 5	1, 6	6, 7	78
1	1,195	2, 6	2, 5	1, 2	91
3	1,147	3, 8	7, 8	4, 8	71
2	1,177	4, 7	3, 4	3, 5	91

は別表の通りである。欲しい準備期間。生徒の態度は大体よかったが、はり用事はないのに席を離れたりうしろの方で寝ころんだりしている人もいた。風紀委員が会場を回り活発でなかった。これら反省が広げられたい。注目される点がある。もう一つの特色はブロック対戦が行なわれたことである。これは学年同士の間を密接し学校内部をまとめたというところ、大会成功に導いた大きな原因といえる。

しかし問題点がなかった訳ではない。まず第一に準備期間の不足があげられる。これは新執行部が十月からの準備を始めたため、十月から少し考えるべきであった。第二は連戦が不十分であったことがあげられる。これは競走得点の側として一番困る点である。実際は今年度の場合前日になったりして選手が疲労が配られた。それとも部の責任で内容が生徒が理解できなかった。だから勝利のような失敗も起る。この点は十分反省されるべき

足りぬ協力。青春讃歌。河田先生の巻。讃歌を断わる弁。

その頃からAの本箱には次々にむさびるしい恰好をした蒙古語部大食漢のDは、自ら求めて、その頃からAの本箱には次々にむさびるしい恰好をした蒙古語部大食漢のDは、自ら求めて、その頃からAの本箱には次々にむさびるしい恰好をした蒙古語部大食漢のDは、自ら求めて...